

令和8年9月18日

古賀市議会
議長 渡 孝二 様

決算審査特別委員会
委員長 福崎 トビオ

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件について、9月8日、9日、11日、14日、15日に委員会を開催いたしました。

その審査結果を会議規則第110条の規定により報告いたします。

記

議会会期中の審査として付託を受けておりました、第53号議案「令和7年度古賀市一般会計決算の認定について」から、第58号議案「令和7年度古賀市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」までの6議案について、審査の経過と結果を報告いたします。

審査に際しましては、市長、副市長、教育長をはじめ関係部課長等の出席を求め、資料請求に基づく資料等を参考に審査を行い、9月15日に討論、採決を行いました。

審査の経過につきましては、議長、監査委員を除く議員17名の特別委員会でありますことから、詳細については省略させていただき、概要のみ報告いたします。

第53号議案「令和7年度古賀市一般会計決算の認定について」の主な審査内容といたしましては、ふるさと納税の費用対効果の検証、自治会加入促進、移住定住促進の把握と課題、地域移動支援や自動運転バス実証運行結果、脱炭素経営と環境施策、大型開発や企業誘致などの地域経済の動向、就農者支援をはじめとする農業基盤維持、公園・都市計画の進行状況、古賀駅周辺整備の進捗、防災備蓄の現状と福祉避難所の運用、行政健康経営、産前産後、子育て支援と医療費無償化の効果、学校教育と支援の充実、教員の人的配置、平和希求事業等について予算執行の適正性、成果について、各委員から多角的な質疑、意見が述べられており、市長質疑では、市民意識調査の実施に伴う、市長の意思決定と調査結果の活用について、並びに、インキュベーション促進事業の成果と課題、次年度以降の対応について等の質疑が行われました。

第54号議案「令和7年度古賀市国民健康保険特別会計決算の認定について」では、保健師の配置や健康課題について、第56号議案「令和7年度古賀市介護保険特別会計決算の認定について」では、認知症支援、介護認定制度について、第57号議案「令和7年度古賀市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」では、浄水場廃止における受水量の増減について、第58号議案「令和7年度古賀市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」では、老朽化対策等について質疑が行われました。

以上、決算審査の概要ではございますが、採決の結果、第 53 号議案「令和 7 年度古賀市一般会計決算の認定について」、第 54 号議案「令和 7 年度古賀市国民健康保険特別会計決算の認定について」の 2 議案は、賛成多数で認定すべきものと決定し、第 55 号議案「令和 7 年度古賀市後期高齢者医療特別会計決算の認定について」、第 56 号議案「令和 7 年度古賀市介護保険特別会計決算の認定について」の 2 議案は、賛成全員で認定すべきものと決定しました。また、第 57 号議案「令和 7 年度古賀市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」、第 58 号議案「令和 7 年度古賀市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」の 2 議案は、賛成全員で原案可決及び認定すべきものと決定しております。

以上、決算審査特別委員会からの審査結果報告といたします。